

基本目標

令和5年度は、消費税における適格請求書等保存方式「インボイス制度」が導入され、センターに新たな消費税負担が発生し、センターの事業運営に大きな影響を及ぼすこととなりました。

そして、令和6年秋頃には、いわゆるフリーランス新法が施行されることとなり、センターを取り巻く環境は、新たな局面を迎えようとしています。

一方で、人手不足分野等での就業機会の開拓や現役世代を支える分野において、積極的な取り組みの強化が求められており、センター事業の重要性と期待は一層大きなものになっています。

このため、センターは、地域社会における担い手となり、社会の支え手としての機能を図り、地域の期待に応えられるよう組織体制の強化に努めなければなりません。

また、全国的に会員数の減少傾向が続いており、当センターにおいてもここ数年は、停滞気味で会員の高齢化が進むなど、令和6年度においては、組織の活性化と会員数の拡大に最大限に注力してまいります。

以下、地域の期待に応えていくために、本計画に掲げた具体的な取り組みを組織一丸となって推進します。

【1】 会員数 **278**名

【2】 契約額 **126**百万円

【3】 派遣額 **60**百万円

【4】 安 全 事故 **0**件

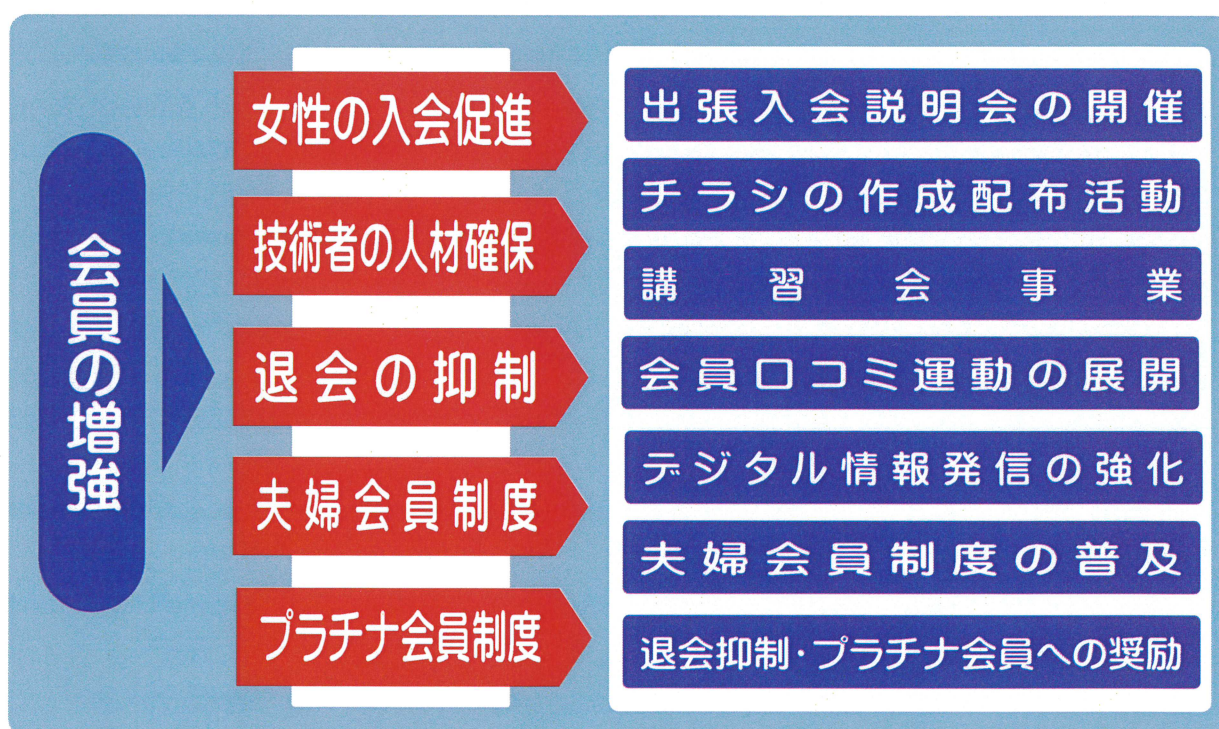
【1】 会員数の目標と拡大策

■ 令和6年度の会員数の目標は、『**278名**』を目指します。

年 度	男 性	女 性	合 計
R4年度	151	99	250
R5年度	148	103	251
R6年度	160	118	278

※R5年度は予想値

■ 会員の増強



■ 会員目標値に向けた取り組み

- 会員の増強を図るため、出張入会説明会を毎月開催する。
- 女性会員獲得に向けたチラシを作成し、全戸配布する。
- 草刈・剪定作業に従事する会員の確保を図るため、技術講習会を開催する。
- 自治会の回覧板、掲示板を活用し、センターの広報活動を展開する。
- 地域のイベントに積極的に参加し、センターの魅力をアピールする。
- センターの魅力や就業情報を定期的にホームページで情報発信する。

【2】 契約額の目標と拡大策

■ 令和6年度の契約額の目標は、『**126,250千円**』を目指します。

＜配材事別＞

(単位：千円)

年度	配分金	材料費等	事務費	合計
R4年度	99,055	18,280	14,812	132,147
R5年度	93,543	16,965	14,931	125,439
R6年度	93,100	17,323	15,827	126,250

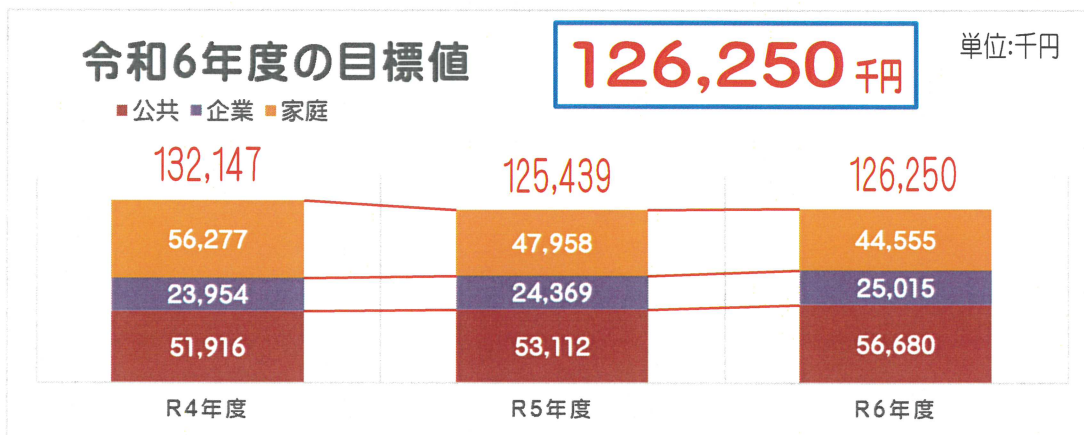
※R5年度は予想値

＜公民別＞

(単位：千円)

年度	公共	企業	家庭	合計
R4年度	51,916	23,954	56,277	132,147
R5年度	53,112	24,369	47,958	125,439
R6年度	56,680	25,015	44,555	126,250

※R5年度は予想値



■ 目標値に向けた拡大策

公共関係

- 他市町村センターの調査を図り、公共関係の未開拓分野を発掘する。
- 各種公共事業への積極的なアプローチと緊密な情報交換を図る。
- 空家管理対策事業への参画を図る。

企業関係

- 工場敷地内の環境美化への営業展開を図る。
- 事業所訪問による就業開拓を図る。
- 企業における人手不足分野への委託業務転換への開拓を図る。

家庭関係

- 職群別や節季に応じたチラシを作成し、会員による就業開拓を促進する。
- 他センターとの情報交換を図り、一般家庭で埋もれている仕事を発掘する。